

衆議院本会議で施政方針を質問

●10/1の衆議院本会議で公明党を代表して安倍総理の施政方針について質問しました。

【災害対策】御嶽山の噴火について、救助活動に全力を挙げると共に火山活動の万全な監視・警戒体制を敷き、住民の安全を確保するなどを要請。

【復興加速】汚染土などの中間貯蔵施設について、30年以内に福島県外で最終処分を完了し、国の責任を法律に明示すべき。また集中復興期間後も安心して復興に取り組めるよう、財源の確保を示すべきだと主張。

【経済再生】経済再生のカギは地域経済の活性化。中小サービス業などの生産性を向上させ、地域の好循環を実現する成長戦略が重要だ。軽減税率制度は、与党合意に沿い税率10%時に導入するべく制度設計を急げ。

【活気ある温かな地域づくり】地方創生は「ひと」が要であり、中心である。行政サービスの充実と、地域で生計が立てられる“なりわい”の確保を両立させ、住み続けられる地域をつくるのが重要。その上で、介護人材の確保のため「福祉人材確保指針」の見直しや都市部の若者による「地域おこし協力隊」の事業拡大、地域の防災・減災対策の強化が必要だと主張。

【農林水産政策】「農地中間管理機構」（農地集積バンク）の農地の利用調整について国・地方を挙げた取り組みが不可欠。JA改革は自主性を尊重する。東京五輪施設への国産材の活用推進や直交集成板（CLT）の普及加速化、国内水産物の消費拡大に向けた取り組みを推進することが重要。

【難病、がん対策】難病対策として、超希少難病の治療薬や医療機器の研究・開発を国として強力に支援すべき。現状3割のがん検診受診率を目標の2016年度50%にするため一層の啓発が必要だ。

【外交・安全保障】中国、韓国との関係改善のために、政府・与党が連携し重層的な対話の促進が重要だ。

【エネルギー政策】再生可能エネルギーの導入促進に関連し、「緑の贈与制度」の導入も提案。■

復興加速化第四次提言を総理に提出

●8/6、首相官邸で安倍晋三首相に対し、東日本大震災と東京電力福島第1原発事故からの復興加速に関する「第4次提言」を申し入れました。提言では、復興を「自立して生きていき、希望を持つ」ことだと定義し、福島の復興へ向けて県や市町村が協働で取り組み、それを国がけん引する

のが重要だと指摘。また、原発事故で放射線量が高い帰還困難区域の自治体でも復興計画を策定し、除染などを集中的に進め、帰還希望者が「5年後には住めるまちづくり」をめざすべきと提言。公明党が強く推進している、浜通り地域に新産業拠点を構築する「福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想」の具体化も要請。また来年度末までの集中復興期間（5年間）後も震災復興に関する特例措置・制度の延長や福島県外避難者の孤立化防止に努める等も公明党の主張で提言に入れました。

提言の進捗状況は、党震災復興加速化本部で、復興庁など関係省庁から報告を聴取しています。

地方創生と公明党の政策提言

●臨時国会の最大の政策課題は「地方創生」。待ったなしの人口減少対策と地方活性化を推し進めるための「まち・ひと・しごと創生法案」「地域再生法改正案」の2法案は、衆院解散の日の11/21に参院で可決成立。政府は2015年から5年間の総合戦略と50年後の長期ビジョンを早急にまとめ、都道府県・市町村でも各々の総合戦略を国と連携し策定します。公明党は、「地方創生は‘ひと’が要であり中心である」との観点で、臨時国会の衆参代表質問や国会審議の場でも積極的に発信。また9/21の党全国大会では、地方創生に向けた政策提言「『活気ある温かな地域づくり』をめざして」を発表。①支え合う地域づくり ②魅力ある地域づくり ③安心な地域づくり ④活力ある地域づくりの4本柱のもとに、「地域包括ケアシステムの構築」や「人口減少・超高齢社会への対応」「中小企業・農林水産業の振興」「地域の防災減災、防犯対策」「女性と若者の活躍」等について具体的政策を提案しました。■

幹事長記者会見で党見解を発信

●国会開会中の金曜日に幹事長記者会見を行い、直面する政策課題に党の方針・見解を発表しました。

10/10…東京五輪の意義、結党50周年と明年の統一選の意義、18歳選挙権などについて。

10/17…いじめ防止対策は外部専門家の参加と先進事例の周知が必要。カジノ法（IR法）の課題と懸念。

10/24…マタニティー・ハラスメントの防止。原発事故作業員の就労問題と風評被害の解消について。

10/31…若者が将来に希望を持ち活躍できる環境を。政治資金問題に政治家は説明責任を果たせ。

11/7…認知症対策の国家戦略策定を評価する。希望出生率を実現できる環境整備が重要。

11/14…日中、日韓関係の改善に向けた与党間交流の促進。10%引上げ時に軽減税率導入の実現を。■